

(様式3)

事業所名 グループホーム幸樹

目標達成計画

作成日: 平成27年2月28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	管理者は理念がホームの原点であり、サービス提供する上で拠り所になっている大切なものであるという認識があるが全ての職員には伝わっておらず、共有されていない。	職員全員が理念を理解し、意識付けできるとりくみをし、浸透させる。	毎月行われているミーティング時を利用し、再確認していく事で理解を深めていく。	6ヶ月
2	11	災害時、急変時、利用者の離苑時に備え、両ユニット職員の連携体制を再度検討。	緊急時スムーズに対応できるように、普段から協力し合う体制をとっていくようにする。	ミーティング時、連携体制について話し合い、職員から意見を出してもらい、実践していく。	6ヶ月
3	35	運営推進会議に町内会の参加が得られるようになった事を機に訓練にも参加して頂けるよう働きかけるとともに津波発生時の避難体制を確認し、災害へ備えを再検討。	町内会の方の参加により、内容のある避難訓練にしていく。	運営推進会議時に評価・アドバイスを報告し、訓練参加を依頼する。また、継続していけるように務める。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。